

口腔ケアで インフルエンザ予防



ヒロデンタル
クリニック
粕谷 寛 理事長

徹底した口腔のケアを実施したところ、そうでない施設と比較して、インフルエンザの発生率が10分の1まで減少したというデータもあります。

口腔内を清潔に保つことで、インフルエンザウイルスに感染するリスクを下げることも可能なのです。

インフルエンザの予防といえばワクチンの接種はもちろんですが、洗面台と一緒に使う日頃の手洗い、うがい、歯磨き、この3つを基本に、定期的な歯科医院での歯周病予防、口腔ケア(歯垢、歯石除去)がインフルエンザ対策としても注目されています。

今年の冬は、例年より早足でやってきた気がします。空気が乾燥してくると、心配なのがインフルエンザです。何か対策はされていますか？

日本大学の落合邦康教授らのチームが、口の中にある歯周病菌が、インフルエンザウイルス感染を助長している可能性があるとの研究結果を発表しました。

インフルエンザウイルスは、歯周病菌の一種であるジンジバリス菌が出す酵素の手助けにより、人の細胞に入り込み細胞の内部で増殖し感染を広げることが確認されています。ある介護福祉施設で